



改良区向け賦課金連動システムについて紹介します

今回紹介する団体: 水土里ネット山口

取組概要

(1/2)

内容: 水土里情報で整備した農地筆属性データ(DBFファイル)をExcelで読み込み、改良区賦課金計算の元データ(土地、所有者、耕作者、賦課金対象面積など)として利用する。水土里情報データと賦課金データを共有することにより、土地情報の管理、賦課金計算・収受の管理を行うシステムを構築。

経緯: 土地改良区としては、農業水利施設、農地や賦課金を水土里情報のデータベースで連動して管理したいとの意向があったが、農地や施設の管理を効率化できるGISの機能等の習得・運用については、改良区の職員の高齢化や少人数により難しい状況であった。

そのため、水土里情報のデータを利用して台帳、帳票の作成を自動化するシステムが求められ、Excel VBAで水土里情報からデータを得て、賦課金計算から賦課金通知・収受帳票を作成するマクロを作成し、平成23年度から運用開始された。

GISデータ

Excelで読み込み、加工して戻す。データ管理

賦課金計算

FID	Shape *	管理コード	市町村	大字	字	属性	本番	枝番	地目	用途	地積	実測面積	組合員code *	氏名
363	Polygon	203深溝1169-2	山口市	深溝	十七ノ割	耕								
364	Polygon	203深溝1173-1	山口市	深溝	十七ノ割	耕								
365	Polygon	203深溝1174-1	山口市	深溝	十七ノ割	耕								
367	Polygon	203深溝1175-1	山口市	深溝	十七ノ割	耕								
367	Polygon	203深溝1178-1	山口市	深溝	十七ノ割	耕								
368	Polygon	203深溝1180-1	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
370	Polygon	203深溝1181-1	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
371	Polygon	203深溝				耕								
372	Polygon	203深溝				耕								
373	Polygon	203深溝				耕								
374	Polygon	203深溝				耕								
375	Polygon	203深溝				耕								
376	Polygon	203深溝				耕								
377	Polygon	203深溝1187-1	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
378	Polygon	203深溝1188-1	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
379	Polygon	203深溝1188-2	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
380	Polygon	203深溝1189-1	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
381	Polygon	203深溝1189-2	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
382	Polygon	203深溝1181-1	山口市	深溝	十八ノ割	耕								
383	Polygon	203深溝1181-2	山口市	深溝	十八ノ割	耕								

土地情報をGISに保存し、Excelで加工、利用する。

平成24年度 第1期 賦課金等通知書

平成24年度

納入者住所
〒
山陽小野田市大野田
組合員コード No.0000003000
様

賦課金等	用途	地籍(㎡)	単価(円/10a)	金額(円)
D1 経常賦課				
D2 経常賦課				

納入者住所
〒
山陽小野田市
賦
水土里情報のデータをExcelで利用して、賦課金計算、帳票を作成する。

組合員土地

組合員コード	氏名または名称	図面/耕区	市町村/大字/字	地番
0000003000			山陽小野田市 山川 下野田	
			山陽小野田市 山川 西大野田	
			山陽小野田市 山川 東大野田	

納付期限:
納入先:

The screenshot shows a software interface for land management. It includes a '土地データ管理' (Land Data Management) window with a list of land parcels (山陽小野田市 賦田 694-2 to 697-2) and a '組合員リストボックス' (Member List Box) with member codes (0000034300 to 0000035000). Below the screenshot are several buttons for data management and calculation, such as '土地データ管理メニューの呼び出し' and '賦課金額の計算'.

期待される効果

賦課金の対象となる土地の管理が「地番」による管理から、地図による管理になることで、対象の土地を具体的にイメージできる。

水土里情報の導入により、賦課金のデータを一元管理できるので、管理コストを抑制できる。

土地のデータに、作付け情報や施設情報をリンクさせることで、改良区独自の情報を水土里情報で管理することが可能となる。

今後の活用予定

同様の方法で水土里情報のデータをExcel等の汎用アプリと共有することができることから、必要に応じて農道、水路、ため池等の施設情報を管理するシステムを開発するとともに、改良区への水土里情報の普及を図る。

■お問い合わせ先
 山口県土地改良事業団体連合会 事業部管理課 083-933-0034
 農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(横田、溝添) 03-6744-2212(直通)